



遼寧省本溪市——工業基盤を生かした交流について

●富山県大連事務所長 倉嶋 清吾

本溪市の概要

本溪市は遼寧省瀋陽市の東南方、車で約1時間の距離にあり、人口約160万人・面積約8,400km²の都市である。大型鉄鋼コンビナートである本溪鋼鉄集团公司や北台鋼鉄集团公司をはじめ、冶金・機械・建材・医薬・化学・紡績等の工業が集積している。製造業の各レベルの技術者養成のため、8,000人の学生を擁する職業訓練校・遼寧冶金技師学院(省管轄、専門学校・短大相当)がある。また、各種の原料生薬生産が盛んであり、研究部門として国家中成薬工程技術研究センターが設置されている。観光資源としては、アジア有数の鍾乳洞である本溪水洞や世界遺産・五女山(高句麗の最初の都城遺跡)等がある。

本溪市は富山県側とこれまでに訪問団の相互訪問等を行い、当事務所とも交流があるが、各分野での富山県側との交流を希望しており、以下に紹介する。

1. 製造業分野での各方式における交流

製造業において、①技術・設備の供与・合作、②工場規模拡大のための資金面での合作、③日本への輸出に向けた日本市場ネットワークの利用・合作、④経営者や製品開発の人材の日本からの派遣等の方式での交流を希望している。具体例としては次のとおり。

(1) 本溪北方機械重汽(有)

中国有数の特殊分野の機械設備メーカー。主要製品は鉱石運搬用の各種車両(85tクラス、22tクラス)や小型作業車、掘削車。部品は40～60%を自給。完成品・部品の分野での技術協力や、日系企業ブランドの提供、市場開拓(友好協力工場を締結)の面での提携を希望。

(2) 本溪工具(有)

主要製造製品は鋼材切削用の鋸。イギリス・アメリカと合資・合作を行い、3つのブランド、5つの生産ラインで生産している。原材料(刃の部分)は海外から輸入している。今後、工場の移転拡張が予定され、技術・資金・管理面での提携を希望。

(3) 本溪銅箔(有)

電解銅箔の専門メーカー。携帯・テレビ・冷蔵庫の部品にも使用されるなど、製品は供給が需要に追いつかない状況であり、増産希望あり。資金提供・技術供与等での協力を希望。

(4) 錦程集団 刀片製造有限公司

かみそり生産。ホテルにある使い捨てかみそりなどで日本側の技術供与・合資の形で協力を希望。

2. 医薬品業等の分野での交流

(1) 漢方薬分野での協力

独資・合弁での製薬メーカーによる工場進出や、同市の生薬の研究部門と富山県側との研究協力等を希望。例えば、薬の研究開発(本溪市の国家中成薬工程技術研究センターと富山大学和漢医薬学総合研究所との提携)等。

(2) 職業教育交流

遼寧冶金技師学院は、電気・溶接・組立・NC機械・自動車修理・板金等の分野で県内の職業教育施設・専門学校等と、学生派遣・教師の相互派遣・分校設立等の方式により、交流を希望。

本溪市は鉄鋼を支柱として製造業・医薬品業の基盤が形成されている。来年には本溪—遼陽間の高速道路開通による大連とのアクセス向上が見込まれる。今後の交流の進展が期待される。